

FUNAKATA GAKUEN



さざなみ

学園だより



東京都社会福祉事業団

第
50
号

発行 東京都船形学園

平成30年6月15日発行



「ふれあい祭」

山本 誠

晴天の中、当園のふれあい祭を無事に開催することができました。

ふれあい祭では、毎年多くの模擬店を出店していますが、今年度は、事情によりかき氷がアイスに変更になりました。残念な姿が見られるかと思いましたが、チューベツトを美味しそうに頬張る子ども達の姿が印象的で少しホッとしました。メインの催しは歌のお姉さんが所属する「池袋歌劇団」です。独自の歌を披露して頂いたり、迫力のあるダンスもあり、とても楽しませていただきました。

今年度、保護者の方々も子ども達と一緒に楽しめるようなものがあると、大人も子どもも楽しめるものになるのかなと少し反省をしています。今後皆様ももっと楽しめるようなふれあい祭を考えていきたいと思っています。限られた中ですが、ふれあい祭を無事に終えることができたのも、多くの皆様のご協力のおかげだと思っています。本当にありがとうございます。

園長挨拶

園長 山本 国男



日頃、東京都船形学園の運営にあたりまして、ご協力、ご理解いただきありがとうございます。先日のふれあい祭には、多くの方に来園いただき、職員共々感謝しております。

昨年四十六名でスタートしたのですが、今年は五十一名の入所児童でスタートしております。地域のこども園、小・中・高校関係の皆さまにおかれましては、いろいろとご迷惑をお掛けすることありますが、親元を遠く離れ、学園で生活をする子どもたちに、各段のご配慮をお願いいたします。

さて、私自身もこの東京都船形学園は、二年目に入ったことで、先のふれあい祭も二度目となります。これを書いている時

点で、修学旅行や運動会が終わって、園内の児童たちは、進級・進学先に慣れてきている様子が見られます。

昨年までの記憶では、あとは夏休み、祭礼まで終わると一息つけるなといったことを思ったような気がします。前任からは、そんなに忙しくないとか楽な所とかと引き継いだのですが、今までそんなことを感じることは全くありません。あの前任の言葉は、ウィットに富んだジョークだったのか、先々の困難を想定した皮肉だったのか、それとも逆説的な励みだったのかは、今となってはわかりません。

一年間、園長をやってきて反省することばかりでした。日々の反省を日記に書き続け、エントリー数は三千を超えております。三千回近く反省をしているので、流石に二週目は同じ轍を

踏むことの無いように行きたいと思っております。それでも、次から次へと新しい問題：というより、以前からの問題に今頃気付くということが多くて、なかなかうまくいかないのが世の常と申しましょうか…。

最後になりますが、船形学園に住む子どもたちは、地域の皆様のご支援なくして生活することではできません。今後も変わらない、ご理解とご支援を頂きますよう、お願いいたします。

運動会 5月19日(土)

学園の様子



重かったけど最後まで走ったよ!



親子競技、最後まで頑張ったよ!



優勝も応援賞もゲットだぜ!!



全力で踊ったソーラン節!!

第39弾「夢」リレー

館山市立船形小学校教頭

水上 賢治

「夢」と聞かれて何を思い浮かべるか。それは人それぞれ違うでしょう。私自身で考えても、10年前の夢、20年前の夢、学生の頃の夢、子どもの頃の夢、すべてが違う夢でした。夢には、「憧れて見る夢」と「努力して達成する夢」の2つがあると思います。

子どもの頃は、「宇宙に行きたい」という夢がありました。図鑑などで見た、星雲やたくさんの銀河が輝く美しい写真の光

景を、実際に自分の目で見てみたいと真剣に思っていました。なので、夜になると望遠鏡で多くの星を眺めて、いつかは実際に見に行くぞと思っていました。実際に自分の目で見た土星の輪や木星の縞模様、オリオン星雲などの輝きの美しさは、今でも忘れることができません。

学生時代になると現実的になり、自分の将来を考え「先生になりたい」という夢をもちました。これは達成させる夢として自分なりに努力をしました。大学受験や教員採用試験に向けての勉強を頑張りました。努力した分、合格が決まったときのうれしさは格別なものがありました。

次の夢は、中学校の採用だったので、顧問として子どもたちと一緒に取り組んだ部活動で、「子どもたちを関東大会や全国

大会に連れて行きたい」というものになりました。私が顧問をした部活は、「柔道」「テニス」「相撲」でした。力をもった生徒に恵まれ、その目標は何度か達成されました。夢にまで見た全国大会の会場で、監督席に座ることができたことはとても幸せでした。

「夢」によって得られた感動や達成感人は大きく成長させてくれると思います。しかし、現在教員として多くの子どもたちと関わる中で、「夢」をもっていない子どもが多くなっているように感じます。

「夢」をもつことの素晴らしさを、私たち大人が子どもたちに教えていくことが何よりも大切だと思います。そのためには、まずはじめに大人が「夢」をもつことではないでしょうか。オリンピックのメダリストや芸能界で活躍している人など、「夢」をもっていない人はいません。「夢」は必ず実現できるとは限りませんが、見た夢をかなえようとすることで、新た

な夢が見つかったり、今までには無かった力がついて成長につながります。

「夢」のもてる子どもと、「夢」を見やすい世界を作るために、私たちはこれからも頑張っていきたいと思います。



入園・入学 おめでとう!!

今年も沢山の児童が入園・入学しました。新しい生活の中で楽しみなこと・頑張りたいことを聞いてみました。

船形こども園

夏海ちゃん

「たくさんおともだちをつくってなかよくあそびたいです。」



船形小学校

Rちゃん

「色々な当番を頑張る。」

Iちゃん

「さんすうとたいいくをがんば

りたいです。」

Sちゃん

「たくさんおべんきようをがんばりたいです。たくさんそとであそびたいです。」

凜くん

「たいいくのじゅぎようをがんばります。おべんきようもがんばります。」



館山第一中学校

Rさん

「部活で先輩や同級生の足を引っ張らないように頑張る。」

妃奈さん

「吹奏楽部に入りたいので、早く楽器が吹けるように吹奏楽部のみんなと頑張りたいです。」

優佳さん

「数学をメインに頑張りたいです。」

裕一さん

「中学校で全部頑張る。」

Rさん

「部活動と勉強を頑張ります。」

Iさん

「野球部で活躍したいです。」

Nさん

「野球部の練習を諦めずに頑張ります。」

Kさん

「野球部に入り、諦めない心を持ちながら、日々上達していきるように頑張ります。」



安房拓心高校

◆総合学科

魁人さん

「部活動と勉強を両立させて、高校生活を充実させます。」



安房西高校

◆普通科

幸穂さん

「赤点をとらないように頑張りたいです。」

有都さん

「進学クラスの人たちに負けなように勉強を頑張ります。」

龍華さん

「卓球部に入りました。県大会に行けるように頑張りたいです。」



新しい職員の紹介

管理係



富岡 香

4月より北療育医療センターから船形学園に着任しました。児童養護施設は初めての勤務ですが、子どもたちが毎日学校の登下校時に「行つてきます」「ただいま」の声がとても新鮮で楽しみです。職員の皆様や子どもたち、近隣の皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



鈴木 幸子

3月から医務室で勤務させていただきます。入職して

一ヶ月目は何が分からないかも分からない状態でしたが、皆さんに教えていただきながら、少しずつ業務を覚え、環境にも慣れてきました。



川名 菜穂子

初めまして、4月から船形学園の調理として働いている川名です。調理員としての仕事は初めての経験で、わからない事がたくさんですが、一緒に働いている方々に助けて貰いながら頑張りたいと思います。船形学園に来て、まだ日も浅いのですが、子ども達の「いただきます」「ありがとうございますでした」との声がとても多く、元気で優しい子達だなと感じました。私自身も料理を学びながら、美味しいご飯を作っていきたいです。

養護係



福永 節子

す。これからもよろしく願います。

今年4月勝山学園より船形学園に着任しました福永節子です。私は、南房総市出身で船形地区には友人もおり、子どもの頃から崖観音や船形の海は馴染み深いです。着任して1ヶ月が過ぎ、この船形地区は、下校時の子どもたちを見守り、日々会話を交わし、地域で子どもを育てる環境が普通にあることに感動しています。私も子どもたち同様、地域の方々と沢山の会話を重ねていけたら嬉しいです。見かけたら気軽に声を掛けてください。よろしくお願い致します。



小田 恭丞

はじめまして。石神井学園から来ました。小田恭丞(けいすけ)といいます。児童養護の世界に入って8年目になります。まだまだ勉強中の身ですが、皆様温かい目で見守ってくださいと思います。船形学園はすぐ目の前に海が広がり、後ろには山がありと自然豊かな立地にとっても驚きました。小さい時から海の近くで住んでいたと思うっており、念願が叶ったようでした。

また、隣にある「崖の観音」も引越したその日に登りましたが、景色が素晴らしく、今でも三日に一度は登って景色を堪能しています。この自然豊かな船形学園で、児童と共に毎日を楽しく豊かに過ごせればと思っています。これからよろしくお願いします。



長田 美晴

4月から船形学園で勤務させて頂いています。5年前にもこちらで勤務させて頂いていたので、見知った顔に再会出来、嬉しく思っています。今後、学校や地域の行事で、お会いすることがあると思います。その時は、宜しくお願い致します。



大脇 美南海

今年度より新規職員として働かせて頂きます大脇美南海です。鹿児島出身で、初めて鹿児島の方を離れ船形の方へ来ました。船形は、海が広がり空気が綺麗で、とても自然豊かで落ち着くなど毎日感じています。何もわからないままのスタートで、優しい子ども達、職員の方のおかげで沢山のことを毎日学ばせて頂いています。もっと

沢山のことを学び、子ども達が豊かな自然の中で、のびのびと成長できるように支援を行っていきたいと思います。また、子ども達と共に自分も成長できるように頑張ります。よろしくお願いします。



八木 純平

4月から船形学園でお世話になっていきます八木純平です。宜しくお願い致します。ここ館山は僕の地元です。自然豊かで大変魅力的な場所です。地元にある船形学園で働ける事が決まった時、とてもうれしかった事を覚えています。館山の事なら僕に聞いてください。僕は、高校まで野球をやってきました。野球はもちろん、身体を動かす事が大好きなので、皆さんと一緒に遊ぶ事が出来たらとても嬉しいです。楽しい生活を一緒に送りたいです。



小池 彩花

初めまして。4月より太陽室担当になりました。社会人一年目で至らない所が多々ある現状を少しずつ減らし、試行錯誤を繰り返しながら子ども達と成長して行けたらなと思っています。職員公舎から見える景色は綺麗で自然豊か、空気も良く起床時の朝日がパワーをくれます。沢山の想いの中、頑張ってください。よろしくお願いします。

ボランティアさん 大募集!!

学習指導や子ども達と一緒に遊んでくださる方、行事のお手伝いをしてくださる方等の各種ボランティアを募集しています。

お問い合わせは、

船形学園 支援グループ 中河まで
☎0470・27・2921

編集後記

入梅の候、皆様におかれましては変わらぬご健勝のことと存じます。地域、関係機関、保護者の皆様には、いつもご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、船形学園では、この4月に新しいスタートを切った児童が多数いました。不安や、戸惑いの表情が目立っていた4月に比べ、2ヶ月経った今では、「頑張ろう。」という気持ちが、表情に少し現れてきているなど感じています。

これからも、学園の様々な様子をみなさんにお伝えしていければと思います。

この号に関するお問い合わせは、船形学園広報担当者までお願い致します。

学園だより 「さざなみ」第50号

発行年月日 平成30年6月15日発行
編集・発行 東京都船形学園
千葉県館山市船形1377番地
電話 0470-27-2921
E-mail: funakatayougo@funagaku.org
印刷 株式会社コア
千葉県館山市北条700-2
電話 0470-23-7541